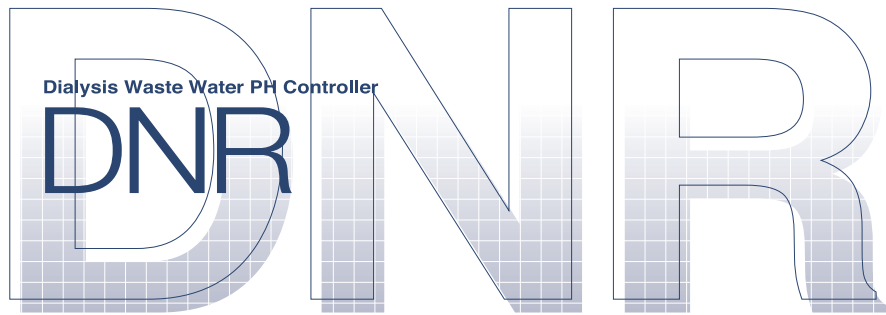




DNR 仕様

型 式	DNR-20CE	DNR-40CE	DNR-80CE
処 理 対 象	人工透析排水		
処 理 能 力	0.6m³/H	1.2m³/H	2.4m³/H
処 理 方 式	連続式pH中和装置		
電 源	AC200V-3φ		
中和槽 容量	120ℓ	240ℓ	510ℓ
対 象 ベッド数	～20	～40	～80*

※処理対象ベッド数が80床を超える場合は、ご相談下さい。

処理性能

項 目	流入水*	放流水
pH	3～11	5～9

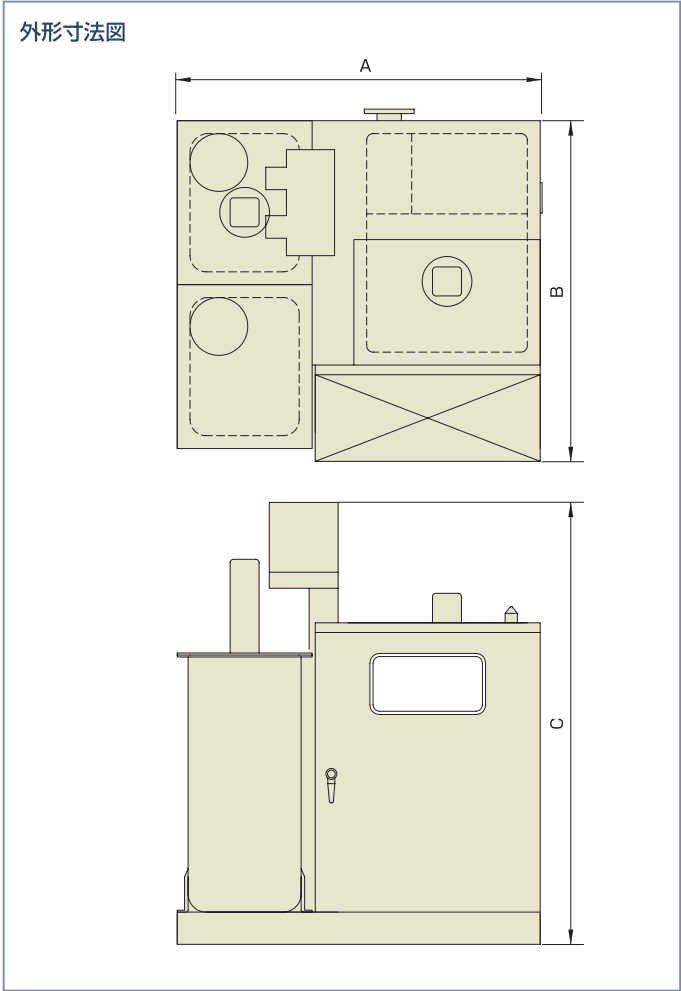
※流入水に含まれる洗浄剤は、酢酸、次亜塩素酸ナトリウム、過酢酸を対象としています。
その他の薬品については、ご相談下さい。

寸法表

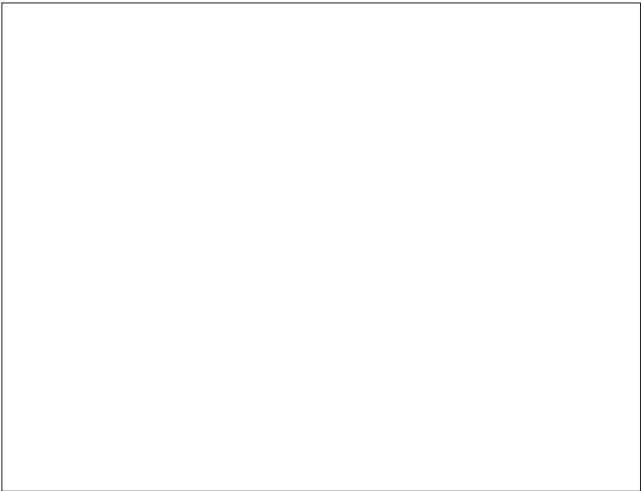
寸法	型式	DNR-20CE	DNR-40CE	DNR-80CE
Amm		1,150	1,150	1,500
Bmm		1,206	1,206	1,390
Cmm		1,420	1,420	1,550

機器仕様

名 称	仕 様
槽 本 体	FRP製
架 台	SS400製溶融亜鉛メッキ仕上げ
制 御 盤	銅板製屋外型
薬 液 槽	FRP製
中和槽攪拌機	ベルト減速式
アルカリ攪拌機	サイクロ減速式
薬 注 ポ ンプ	チューブポンプ（DCブラシレスモーター）
p H 電 極	複合ガラス電極（調整用・監視用各1）
p H 記 録 計	連続ペン描式 チャート幅60mm（オプション）
原水・放流ポンプ	樹脂製水中ポンプ（オプション）



※仕様及びデザインは予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。



透析排水pH中和装置

絶大な信頼と実績に加え、高度な安全品質を確保した、
透析排水中和処理装置です。

Dialysis Waste Water PH Controller

DNR



株式会社エンバイシス

DNR

Dialysis Waste Water PH Controller

人にやさしいpH中和装置。安全性を進化させるエンバイシスが、
独自に開発した中和剤により、安心排水を実現します。

酸性・アルカリ性の薬品洗浄剤が含まれる人工透析排水。公共下水道に放流する場合は、基準値のpH5～pH9以内で中和処理を行うことが、下水道法により決められています。酸性薬液洗浄剤を未処理のまま放流すると、配管腐食を発生させ、多大な補修費が必要となることが、大きな問題でした。エンバイシスの透析排水専用pH中和装置なら、酸性・アルカリ性を問わず、様々な薬品洗浄剤の中和処理を最適に行うことが可能です。深刻な配管事故やトラブルも未然に防ぎ、安心排水を実現します。

安心・確実な処理方法と、安全な中和剤を採用。

透析排水中和装置DNRの安心・確実な処理方法とは？

pHガラス電極（JIS Z 8805）で反応槽のpHを測定し、その測定値に基づいたPID制御により薬注ポンプをコントロールすることで、確実に基準値以内にpHを制御しています。さらに、エンバイシスが透析専用に独自に開発した中和剤は、劇物には該当していないので、取扱い上安全です。

さらに安全性を高めた中和剤で、簡単処理を実現。

エンバイシスが開発した粉末状の中和剤「サンパック」と「アルパック」は、簡単に調合が出来ることはもちろん、取扱い上の安全性を高めた中和剤の理想型です。



給水流量センサーにより、薬品調合が容易に。

薬品調合時には、流量センサーにより、薬液槽に補充した給水量に応じて、調合に必要なサンパック（0.5kg）またはアルパック（2kg）の投入数をタッチパネルに表示するので、煩わしい給水や薬品の計量が不要です。

安全で安心な中和処理を実現。

安全な中和剤と独自の薬注ポンプ制御技術により、さまざまな透析洗浄排水に対して、確実に下水道放流pH基準値以内に中和処理するため、安全かつ安心です。

サンプリング機能付きTFTカラーLCDタッチパネルを採用。

操作パネルに、優れた操作性・視認性に加え、pH・温度などのプロセス値のサンプリング機能や警報履歴機能が付いたTFTカラーLCDタッチパネルを採用しています。また、サンプリングデータはUSBメモリーに一日ごとに記憶され、パソコンで容易に閲覧出来るため、放流pH記録計が不要です。

●操作パネル



省エネに有利な運転タイマー

透析治療の稼働状況に合わせた運転タイマーの設定が、タッチパネル上で簡単に出来ます。運転タイマーにより、無駄な電力がカット出来ます。

pH計自動校正機能

pH計の校正時は、標準液にpH電極を浸してタッチパネル上で操作するだけで、自動で校正されます。

万全の出荷体制。

出荷時に、専門スタッフが、お客様のご使用環境に応じた調整・試運転を行います。お引き渡し時にも立ち合い、最終調整を実施。万全の体制で納入いたします。

容易な保守・管理。

排水を装置に直接受け入れる方式のため、送水ポンプ*などの保守の必要がありません。

警報履歴は、タッチパネル画面に記憶されるため、適切な保守・管理が可能です。

*装置設置上、送水ポンプが必要な場合は、ご相談下さい。

充実のメンテナンスサービス。

メンテナンス契約により、弊社スタッフが装置の保守・管理をバックアップします。薬品補充、pH電極の校正、装置点検、異常時対応など、きめ細やかに対応いたします。

ランニングコストの軽減。

薬注ポンプの適切なオンオフ比例制御により、排水中和に必要な薬品量を最小限に抑えます。

透析治療の稼働状況に応じた処理時間を自在に設定できるため、運転ロスを無くします。

3機種の中から選択可能

透析治療のベッド数（80床*まで）に応じて選べる3種類の機種を用意しています。

*処理対象ベッド数が80床を超える場合は、ご相談下さい。

■フローシート

